

## 中学2年生（担当 大和田）

こんにちは。

今週の授業では、休校中の課題となっていたところの答え合わせをしました。

まず、教科書 p. 8～9の「時代や年代を読み取ろう」のワークです。

ワークの解答

- Ⓐ 西暦年    ① 1333年    ② 1549年  
Ⓑ 世紀    ① 13世紀    ② 16世紀  
Ⓒ 時代区分 平安時代→〔鎌倉〕時代    (戦国時代) →〔安土桃山〕時代

次はプリントNo. 1の答え合わせです。

## No. 1 人類の出現と進化 (P22～23)

### 【人類の出現】

現在知られている最も古い人類は、今から約700万年から600万年前にアフリカに現れた（**猿人**）で、このときにはすでに、後ろあし（足）で立って歩いていたと考えられています。立って歩くことで、大きな脳を支えられるようになり、また、自由に使えるようになった前あし（手）で道具を使用することを通じて、次第に知能が発達していきました。

今から250万年ほど前から、地球は寒冷化し＝（**氷河時代**）, 陸地の約3分の1が氷におおわれるような時期（氷期）と、比較的暖かい時期（間氷期）とがくり返されました。その間にも人類は少しずつ進化していき、石を打ち欠いてするどい刃を持つ（**打製石器**）を作り始め、これを使って、動物をとらえて食べたり、猛獣から身を守ったりするようになりました。

今から200万年ほど前に現れた（**原人**）は、やがて火や言葉を使うこともできるようになりました。今から20万年ほど前には、アフリカで、現在の人類の直接の祖先に当たる（**新人**）＝（**ホモ・サピエンス**）が現れ、世界中に広がりました。狩りや採集を行って移動しながら生活し、打製石器を使っていた時代を（**旧石器時代**）といい、1万年ほど前まで続きました。

### 【新石器時代】

今から1万年ほど前に、気温が上がり始めると、食料になる木の実が増えました。また弓と矢を発明したことで、小形で動きの素速い動物をとらえることができるようになりました。こうして人々は、木の実や、魚、貝、動物をとって食料にしていたのですが、やがて麦やあわ、稲を栽培し、牛や羊などの家畜を飼う所も現れました。このころ（**土器**）が発明され、食物を煮ることができるようになりました。また、木を切ったり、加工したりしやすいように、表面をみがいた（**磨製石器**）も作られるようになりました。このように、土器や磨製石器を使い、農耕や牧畜を始めた時代を、（**新石器時代**）といいます。

※ 自分で解いたプリントの答え合わせをしておいてください。